



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題 “Service Without Borders” [国境なき奉仕]
 アジア会長主題 “Service Without Borders” [国境なき奉仕]
 西日本区理事主題 “Let’s move forward with conviction” [確信を持って前進しよう]
 中部部長主題 [絆をつよめ、広げようワイズの輪]
 クラブ会長主題 “Keep Our Heart and Kindness” [思いやりと勇気を持って前進しよう]

2007年10月号

— <今月の聖句> —

しかし、イエスは言われた。「むしろ、幸いなのは神の言葉を聞き、それを守る人である。」
 ルカによる福音書 第11章28節

グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2007年10月例会ご案内

◎第一例会

と き : 10月11日 (木)
 と ころ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00~
 内 容 : 卓話「中部部会について」
 ドライバー: 早川 政人 君
 第11回中部部会も無事閉会し、ホストクラブとして反省すべきところは反省したいと思います。当日は各委員会から意見をいただき部会のまとめとしたいと思います。

◎第二例会

と き : 10月25日 (木)
 と ころ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00~

◎根の上まつり

と き : 10月8日 (月祝)
 と ころ : 根の上キャンプ場
 時 間 : 10:00現地集合

◎南山バザー

と き : 10月21日 (日)
 と ころ : 南山YMCA
 時 間 : 別途連絡します

9月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド (9月)	
	在 席 者	14名	第 1 例 会	10名	当 月・切 手		ニコBOXノート	
例会出席者	12名	第 2 例 会	9名	当 月・現 金		感 謝 ファンド		
当月出席率	87%	部 会 他	14名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持とう。義務はすべての権利を伴う＝

第一例会報告



[日 時] 2007年9月13日(木)
[場 所] 南山YMCA
[出席者] 荒川、坂倉、坂口、佐藤、徳田、服部、
早川、松原、三井、吉田(正)

南山クラブとの合同例会。中部部会3日前と気持は慌しい時期ではありましたが、小林会長から「少しグランパスもゆっくりしては」との優しいお言葉に甘えて、合同例会を強行しました。食材準備等南山クラブに準備をお任せして、何だかお客様気分ですりませんでした気もしますが、美味しい焼肉とドリンクですっかりゆったり気分になりました。三井部長も公式訪問がこのような雰囲気であったから気楽だったことでしょう。

合同例会は、「他クラブとの交流により意識高揚が図れる」こともさることながら、多人数となって大きな例会が開催できるメリットがあります。さらに今回のような屋外バーベキュー例会のような内解けた雰囲気ならば、会員勧誘として絶好の機会となるはず。今回は残念ながらゲスト参加はありませんでしたが、今後は機会を捉えて他クラブと交流をはかり、ゲストの参加できる環境を整えてみたいと考えます。



小雨のためテント内例会となりました



美味しいバーベキューでした



南山クラブと大いに交流を図ることができました

第11回中部部会をふり返り



『ありがとうございました』

まずは、さる9月16日の第11回中部部会が支障なく、また予定どおりに開催できましたのは部会を招集する立場である私として、14名の弱小クラブがホストする立場で日頃たださえ非常に忙しい中、夜遅くまで連日準備に貴重な時間を費やしていただいたグランパスメンバー、メネット各位の努力と熱意に感謝申し上げます。

思い起こせば最後の第50回日本区大会のホストをした時からちょうど10年目であり、そのときの会長も現荒川会長でありました。今回の皆様の準備に奔走している様子は懐かしくも思いました、安心をしていました。

まだ、最終的の詳細な部会集計結果は出ていませんが初めての当事者として評議会を開催し、貴重な事項について真剣に討議していただき、部会も私が以前より思い描いていた通りの部会となり日常忙しさに流されている中でこのような体験ができたことは部長に推薦していただいたメンバーに感謝するのみです。今後もこの部会の感動を持ちつつ部長として努力していきますので引き続きのサポートをお願いいたします。

中部部長 三井 秀和



評議会での三井中部部長挨拶



評議会風景

『突然の役割分担』

中部部会は、昨年三井次期部長が決定してから着々と次期部長を中心に進められてきました。

何度か実行委員会を重ね、5月17日の実行委員会で三井部長から部会開催体制(役割分担)の発表があり、私は広報を担当させていただくことになりました。広報は何をするのかな〜ツ?と考えていると、三井次期部長(5月17日現在)より広報担当が、3日後に開催される根ノ上祭りまでに第1報を作製し配布する! !とのこと。?!?!。私事ながら明日は仕事の都合で帰宅が午後11時ごろになるので……、ということは今日しか時間がありません! 実行委員会終了後11時ごろ帰宅し原稿作製となりました。深夜に完成し部長・会長にメール

配信しました。2日目(日付では同じ日)の昼間に仕事の合間を縫って印刷し、3日目無事根ノ上祭りで配布することができました。

第2報。色々ありました。

当日、なんとか無事終了しました。

反省すべきことは色々ありますが、よい経験をさせていただきありがとうございました。

広報担当 坂倉 洋



メネット合同例会に参加された面々

『会場委員会では』

「会場を中部国際空港でしょうか」の部長の声に、「あそこにそんな場所あるの?」で始まった部会準備。地元の坂口君の情報で、すばらしいホール、会議室、そしてセントレアホテルと、すべての施設がそろっている。下見した部役員も皆「こりゃ〜、いいぞ!」と。

実際、会場側担当者との打ち合わせも非常にスムーズに進み、進行にあわせたホールの照明操作、一通りの備品も会場費に含まれている。いろいろな制限のあった、これまでの公共の施設に比べると、お値打ち兼使い勝手もよい。また、今回こちらの要望を受け入れてもらえ、前日にホールの設営、パワーポイントのリハーサルが出来たことは、なによりも当事者にとって、安心とこころの準備に余裕ができた。

またホテルの懇親も、担当の方が偶然にもわがグランパス チャーターの折、犬山ホテルで担当してくださった方で、こちらの要望通りにしていただいたのも心強かった。

合同メネット会では、何もなくては……、と急遽空港ツアーを企画しましたが、これもメンも加わり、かなりの好評を得ました。普段見過ごしてしまう迷所もあったようです。

最後にグランパスおよびメネット各位、協力していただいた会場側を含め多くの方々にご心より感謝いたします。

会場担当 服部 庄三



来年の西日本区大会はどこで開催？

『登録担当となり』

今回の私の役割は登録者の名簿と名札の作成でした、当初100名ぐらいの人数ですので気楽に考え余裕でいましたが、大会直前の3日前になっても名簿が出ていないクラブが有り、しかも前日にキャンセル、追加登録が多数有り、結局前日の午後ドタバタで作成する事となり、誤字、脱字等がないかチェックに少々あせってしまいました。

当日は写真担当となり、とにかくせわしく撮影をしていましたが、近々にカメラを買い換えただけでセッティングが思うように出来ず、自分なりに満足できる写真が有りませんでした、雰囲気だけは記録に残せたと思いますのでご容赦願います、久しぶりにクラブとして1つのイベントを成功させる為の協力体制が出来、有意義だったと思います

登録・写真担当 坂野 清治

『まだまだ行ける』

準備期間は短かったけど「何とかなる」という確信は持っていました。なぜなら一昨年の西日本区大会、10年前の日本区大会ホストという経験と実績を持ったグランパスメンバーだったからです。各メンバーのスキルレベルは高く安心してお任せした次第です。ただ、「大きなプログラムをやり終えた後の空虚感が組織を壊す」とよく言われますが、次にやらねばならないことはまだまだありますので、グランパスの場合はあてはまりませんね。今が一番動きやすい体制かもしれませんが、組織としては数不足です。澤田EMC事業主任の「グランパスは30人分の仕事をしたが、組織として30人になれば素晴らしいクラブになる」と激励ともとれる言葉が胸に残りました。

実行委員長だった 荒川 恭次



フェローシップアワーでのホストクラブ挨拶



たくさん食べたかな



花道の広い部会会場は素晴らしい



神谷理事よりブースター賞を授与された方々



EMCは大きな大きな課題です

第二例会報告

[日 時] 2007年9月27日(木)
[場 所] 名古屋YMCA 19:00~
[出席者] 荒川、松原、服部、早川、三井、徳田、
坂倉、下村

[議題・報告]

1. 今後の予定について確認
 - ・9月30日 国際協力街頭募金
 - ・10月8日 根ノ上祭り
 - ・10月11日 第一例会
 - ・10月13日 南山Yにジャガイモ到着
 - ・10月21日 南山バザー
 - ・10月25日 第2例会
 - ・11月3日 チャリティラン
 - ・11月8日 第1例会
 - ・11月17日 四日市クラブ30周年
 - ・11月22日 第2例会
 - ・11月23日 名古屋クラブ60周年
 - ・12月8日 クリスマス例会
 - ・12月20日 忘年会
 - ・12月23日 タワーズライツ
2. 中部部会セントレアについての報告(三井)
 - ・参加総数 114名
 - ・開催場所がセントレアで良かった。
 - ・部会については盛況であった。時間通りに進行できた。
 - ・パーティー会場は狭いなりによかった。
 - ・部旗についてはグランパスから寄贈したい。
 - ・中部部会の会計報告(早川)は10月第一例会にて詳細を報告
3. ブリテン原稿について
今後YMCA関連情報を連絡主事として寄稿されるよう徳田連絡主事に依頼した。

YMCAたより

『平和のために』

徳田 望

ミャンマーの緊迫した情勢が伝えられています。私はヤンゴンYMCAを1989年に訪問しました。その時に、1988年の人民の虐殺を聞かされました。現地で、888運動と表現されていたので1988年8月のこと、というように記憶しています。当時はデモ隊の主体は学生で、鎮圧部隊は容赦なく武器を持たない学生たちに発砲したということでした。大学も閉鎖されており、YMCA関係する大学教授に話を聞いたのですが、事態を憂いておられました。今度は僧侶が中心となり、報道されている以上に死者がでていると聞きますが、繰り替えされる負の

歴史に心が痛みます。

同盟を通じて、レバノンYMCAからのレポートも下記のように届いています。難しい道のりですが、私たちが平和のためにできることを考えていきたいものです。

ーレバノンYMCAレポートよりー

昨日(9月19日)の午後5時30分、時限爆弾が仕掛けられた車がレバノンYMCAの入るビル前で爆破しました。

この爆発で、私達の友人でもあった国会議員と彼に付いていた2名の警備員を含む計9名の方々の命が奪われ、58名の負傷者が出ました。近隣の建物への被害は信じられないほどに大きく、YMCAの事務所も、窓、ドア、ガラスなどが吹き飛ばされました。幸いにして、YMCAの職員は事件の30分前に帰宅しており、怪我をした者もいませんでした。

今、爆弾の破片やガラスの破片などを片付けているところです。器物への被害はありましたが、私達スタッフとメンバーは大丈夫でした。

神様に感謝します。

Ghassan Sayah

CEO - YMCA/Lebanon

そ の 他

1. 今月の誕生日

happy birthday

今月は該当者がいません・・・が
世界中の10月生まれの方に

congratulation!

2. 西日本区強調月間

10月 BF

BFナイトを計画し、使用済切手の整理作業をしつつ親睦を図ろう。

前田文夫 ファンド事業主任

3. ジャガイモ配布日は10月13日(土)です。
於南山YMCA (要荷下ろし支援)